

**地域別の転出入に関する要因分析業務に関する企画提案公募
(プロポーザル) 審査基準**

1 本書の目的

本書は、「地域別の転出入に関する要因分析業務」（以下「本業務」という。）に係る公募型プロポーザルにおける業務予定者を選定するための審査基準及びその他必要な事項を定めるものである。

2 提出書類の確認

愛媛県企画振興部政策企画局地域政策課において、提案者から提出のあった企画提案書に不備等がないか確認を行い、不備等があった場合は失格とする。

3 審査の実施主体

別途設置する選定委員会が行う。

4 審査項目

選定に係る審査対象事項は、以下のとおりとする。

項目	評価ポイント	配点
業務に対する考え方	業務の目的を正しく理解し、人口減少の要因分析や分かりやすい資料づくりが見込まれる内容となっているか。	20
提案内容	生成 AI を効果的に活用し、詳細な分析が期待できるか。	25
	翌年度以降の実効性のある施策展開につながる調査分析が期待できるか。	25
実施体制	受託業務を滞りなく実施し、不測の事態にも対応できる遂行能力の高い事業者であるか。	10
	業務を遂行するために必要十分な知識・知見を有し、活用されているか。	10
その他	業務を円滑に実施するための実績とノウハウを有しているか。	5
	経費の見積額が妥当であり、企画提案内容と整合性がとれているか。また、理解しやすい積算となっているか。	5

5 審査方法及び選定

- (1) 企画提案書に基づき、上記4の審査項目・評価ポイントに従って、各審査員が審査する。
- (2) 審査員ごとに得点が高い提案者から順位を付し、最も多くの審査員から得点1位に選定された者を最優秀提案者とする。なお、審査員の採点が同点となる等により、最優秀提案者が1者に絞れない場合は、次の要領により最優秀提案者を決定する。
 - ①全審査員の合計得点が最も高い提案者を最優秀提案者とする。
 - ②合計得点が同点の場合は、審査会で協議の上、会長が提案書その他の審査に係る資料を総合的に判断して順位を決定する。